

この度、情報誌「ひが史」に掲載されました

日本の凄い技術が見える情報誌「ひが史」に弊社の会社紹介記事が掲載されました。「ひが史」は東日本各地の優れたノウハウや技術を持った地元企業を全国へ広げることを目的として、第一生命東日本法人営業部様が発行・配布されている情報誌です。今回、もっと便利に、もっと快適に。新たな価値の創造を続ける「進化する技術」をテーマとして、弊社のビジネスイノベーションを実現する取り組みを掲載していただきました。



ブレーキディスク/ノリッド/ベンチレーテッド / ドリルド ブレーキドラム ブレーキ周辺部品 各種ナックル

安全性と快適性を追求し 豊かなモビリティ社会の未来を創造する

世界屈指のブレーキディスク・ドラム専門メーカー「株式会社キリウ」。
企画・設計開発から製造までの一気生産思想のもと、卓越した技術と技能をグローバルに展開し、多様なニーズに応えた製品づくりを通して豊かなモビリティ社会の実現に貢献している。

「一気生産」体制で 世界トップクラスへ

1906年、栃木県足利の地で織物準備機械の国産化を目指して創業した株式会社キリウ。その後、時代の流れに合わせ事業分野を拡大、工作機械や自動車用鋳造部品の製造へと転換し、1960年代以降は自動車用鋳造部品の設計・製造・販売を手がける企業として自動車産業の発展とともに成長してきた。特にブレーキディスクやブレーキドラム、ナックルなど、自動車の安全に直結する部品の開発に注力し、現在では住友商事グループの自動車部品事業において中核を担う鋳造・機械加工の専門サプライヤーへと成長、世界中の主要な自動車メーカーに製品を提供する世界トップクラスの企業へと躍進を遂げている。

主力事業は、自動車の基本性能である「曲がる」「止まる」を支える足回り・ブレーキ関連の重要保安部品（ブレーキディスク、ドラム、ナックルなど）で、ダクタイル鋳鉄から普通鋳鉄まで素材を生かした製品づくりに取り組み、設計・開発から製造までの一気生産システムを採用している。

「一気生産」という独自の生産体制は、企画・設計から生産、出荷に至るまでの全工程を自社で一貫して行う。これにより高品質な製品の安定供給を可能とし、顧客満足度を飛躍的に向上させている。また、金型・設備なども内製して工程内のムダを徹底排除し、製造効率の向上と高い品質の維持を実現している。さらに、製品開発では高度な設計技術（CAD、CAE）を活用し、製品性能の最適化と製造プロセスの効率化を実現。これにより、自動車メーカーのニーズを的確に捉えた製品の提供が可能となっている。

この一気生産体制によって世界中で同じ性能・品質の製品を提供できる事は同社の大きな強みである。

日本国内だけでなくアジア、北米を中心にグローバル8カ国、16拠点で6000名を超える社員が「均質化・均一化」をモットーに、日々均質な製品の開発・生産・供給を実現している。

高度な技術力で 環境保全に貢献

鋳造技術や機械加工技術に加え最新のCAE技術を用いた設計能力で、顧客の要求を超える製品を生み出している同社。一方で環境負荷を低減するための取り組みも進めている。2023年、本拠地内に自動車用ブレーキ部品の新製造工場を竣工。最新鋭の設備を導入し、従来と比べCO₂排出量を30%削減できる見込みである。カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）の実現や省力化に向け、環境や安全面に配慮した製造ラインを整えた「F4工場」は、高さが最大23メートルで延べ床面積は7200平方メートル。

モータライゼーションを先取りした自動車の重要保安部品であるブレーキ部品製造への進出と、絶えず「変化」を成長ドライバーとしてきた歴史がある同社。今後のカーボンニュートラル時代に対応したモノづくりへの「変化」も、いかに新たな強みとすることができると注目をされている。自動車業界の急速な変化に対応するためのイノベーションの推進、電気自動車（EV）や自動運転技術が主流となる中で新しいモビリティ技術に適応した製品開発や素材革新。これらの取り組みが期待されており、軽量化や環境負荷低減を実現する部品製造技術の進化は、競争力強化にも直結している。

加えて、同社が持つ高い品質基準を維持した上での、グローバル市場へのさらなる展開も期待の一つである。アジア、北米などの主要市場において既存のパートナーシップを深化させるとともに、新規顧客の開拓や現地生産能力の拡充を進めることで、世界的なサプライチェーンの一翼を担うことが期待されている。また、地域経済への貢献という側面でも注目は大きい。地元の人々にとって魅力的な企業であり続けるため、雇用創出や地域コミュニティとの連携、若手人材の採用や育成など地域活性化の中心的な役割を担う必要不可欠なパートナーであることが求められている。

同社の経営理念「豊かなモビリティ社会の実現に貢献すること」には、自動車の安全性向上と環境への配慮を同時に追求するという姿勢が反映されている。持続可能な社会を目指す上での製品の持つ役割と、次世代モビリティへの対応を重要視しており、絶えず技術革新を続ける事で社会に貢献していきたいと考えている。百年に一度の変革期を迎える自動車業界において、「変化」を恐れない同社の挑戦には世界中から熱い期待と注目が集まっている。

められている。カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みや、環境に配慮した生産プロセス導入の取り組みなど、市場と地域社会の信頼を得ながらさらに成長を続けていくことが世界中から期待されている。

同社の経営理念「豊かなモビリティ社会の実現に貢献すること」には、自動車の安全性向上と環境への配慮を同時に追求するという姿勢が反映されている。持続可能な社会を目指す上での製品の持つ役割と、次世代モビリティへの対応を重要視しており、絶えず技術革新を続ける事で社会に貢献していきたいと考えている。百年に一度の変革期を迎える自動車業界において、「変化」を恐れない同社の挑戦には世界中から熱い期待と注目が集まっている。

世界中で必要不可欠なパートナーに
今、自動車業界が百年に一度の変革期を迎える中、同社に対する市場の期待は多岐にわたっている。振り返ると、織物準備機械の国産化を志した創業以降、日本の工業化を先取りした工作機械製造への業容拡大、その後、グローバルの

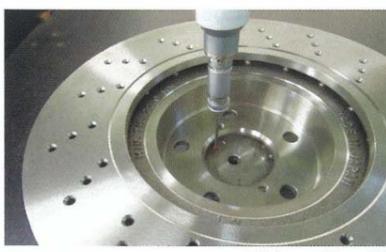
同社の経営理念「豊かなモビリティ社会の実現に貢献すること」には、自動車の安全性向上と環境への配慮を同時に追求するという姿勢が反映されている。持続可能な社会を目指す上での製品の持つ役割と、次世代モビリティへの対応を重要視しており、絶えず技術革新を続ける事で社会に貢献していきたいと考えている。百年に一度の変革期を迎える自動車業界において、「変化」を恐れない同社の挑戦には世界中から熱い期待と注目が集まっている。

同社の経営理念「豊かなモビリティ社会の実現に貢献すること」には、自動車の安全性向上と環境への配慮を同時に追求するという姿勢が反映されている。持続可能な社会を目指す上での製品の持つ役割と、次世代モビリティへの対応を重要視しており、絶えず技術革新を続ける事で社会に貢献していきたいと考えている。百年に一度の変革期を迎える自動車業界において、「変化」を恐れない同社の挑戦には世界中から熱い期待と注目が集まっている。



株式会社 キリウ
〒326-0142 栃木県足利市小俣南町2番地
TEL | 0284-62-2321 (代表)

自動車用鋳造部品の製造及び販売(ブレーキディスク・ドラム、ナックル、AT部品)
工作機械の設計、製造及び販売



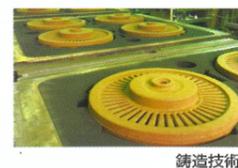
高精度な品質保証技術



代表取締役社長 武岡 一清
創業以来百年を超える歴史を重ね、住友商事グループの自動車部品事業の中核を担う、鋳造・機械加工の専門サプライヤーへ成長してまいりました。業界トップクラスの開発経験やシミュレーション技術に基づき「ブレーキ鳴き改善」や「軽量化」も含めた最適設計を提案すること、更には自社開発設備・計測機器により安定的に高品質を保証することを強みとしています。これからも安全性と快適性を提供していくことを目標に、更なる発展を目指してまいります。



設計開発



鋳造技術



加工技術